

柏崎刈羽原子力発電所第6号機 設工認 記載適正化箇所（火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書（機電分））

NO	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
1	KK6 添-3-014-1 (比較表) 改1	先行審査プラントの記載との比較表 (VI-3-別添2-1-1 軽油タンクの強度計算の方針)	P.11	水頭圧の考慮を不要としている理由を備考欄に追記しました。	2024/1/17	
2	KK6 添-3-014-7 改1	VI-3-別添2-2-2 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算の方針	P.3,4	非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の配置図を追加しました。	2024/1/17	
3	KK6 添-3-014-7 改1	VI-3-別添2-2-2 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算の方針	P.5~8	グレーハッチング部の防護鋼板の凡例を追加しました。	2024/1/17	
4	KK6 添-3-014-7 改1	VI-3-別添2-2-2 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算の方針	P.7,8	防護鋼板が全面取付であることが判別できるように注記を追加しました。また、防護鋼板の取外し状態が判別できるように記載を拡充しました。	2024/1/17	
5	KK6 添-3-014-7 改1	VI-3-別添2-2-2 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算の方針	P.10	評価の実態に合うよう以下の記載を削除しました。 「なお、常時作用する荷重、地震荷重及び積雪荷重については、組み合わせることで降下火砕物による荷重の抗力となる場合には、評価結果が保守的となるよう荷重の算出において考慮しないこととする。」	2024/1/17	
6	KK6 添-3-014-8 改1	VI-3-別添2-3 軽油タンクの強度計算書	P.20	「板要素」の記載を「シェル要素」に修正しました。	2024/1/17	
7	KK6 添-3-014-8 改1	VI-3-別添2-3 軽油タンクの強度計算書	P.21	解析モデルの全体図を全範囲の表示に修正しました。	2024/1/17	
8	KK6 添-3-014-8 改1	VI-3-別添2-3 軽油タンクの強度計算書	P.23	弾性設計用地震動Sdによる設計震度が設計用最大応答加速度Ⅱであることを明確化するため、注記を追記しました。	2024/1/17	
9	KK6 添-3-014-8 改1	VI-3-別添2-3 軽油タンクの強度計算書	P.24,25	最大応力発生点を図3-5に図示しました。	2024/1/17	
10	KK6 添-3-014-14 改1	VI-3-別添2-9 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算書	P.2	図2-1内の不要な記載(アクセス用の階段)を削除し適正化しました。	2024/1/17	
11	KK6 添-3-014-14 改1	VI-3-別添2-9 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算書	P.4~7	グレーハッチング部の防護鋼板の凡例を追加しました。	2024/1/17	
12	KK6 添-3-014-14 改1	VI-3-別添2-9 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算書	P.6,7	防護鋼板が全面取付であることが判別できるように注記を追加しました。また、防護鋼板の取外し状態が判別できるように記載を拡充しました。	2024/1/17	
13	KK6 添-3-014-14 改1	VI-3-別添2-9 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算書	P.6,7	ノズルの矢印の位置を適正化及び追記しました。	2024/1/17	
14	KK6 添-3-014-14 改1	VI-3-別添2-9 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算書	P.14	グレーハッチング部の防護鋼板の凡例を追加しました。	2024/1/17	
15	KK6 添-3-014-14 改1	VI-3-別添2-9 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算書	P.18~21	「基礎ボルト」に表現の統一を図りました。また、基礎ボルトの凡例を追加しました。	2024/1/17	
16	KK6 添-3-014-14 改1	VI-3-別添2-9 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算書	P.23	膜力及びせん断力の荷重成分図を追加しました。	2024/1/17	
17	KK6 添-3-014-14 改1	VI-3-別添2-9 非常用ディーゼル発電設備燃料移送配管防護板の強度計算書	P.32,33	弾性設計用地震動Sdによる設計震度が設計用最大応答加速度Ⅱであることを明確化するため、注記を追記しました。	2024/1/17	
18	KK6 補足-031-1 改1	火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書についての補足説明資料	P.11	弾性設計用地震動Sdによる設計震度が設計用最大応答加速度Ⅱであることを明確化するため、注記を追記しました。	2024/1/17	
19	KK6 補足-031-1 改1	火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書についての補足説明資料	P.12~45	7号機認可資料の読み込み記載となっている項目を本補足説明資料に参考資料として追加しました。	2024/1/17	